

模擬試験問題

「大豆と豆乳の製造品質②」問題

1. 世界の農産穀物量は、トウモロコシ（8億トン）、小麦（6億トン）、米（7億トン）などの3大植物炭水化物が約21億トンですが、植物たんぱく質穀物の大豆は、どの位でしょうか。
 1億トン 2億トン 3億トン 4億トン
2. 世界の農産たんぱく質は、牛乳やチーズ/バターや食肉類の動物性たんぱく質が12億トンぐらいと植物性の大豆たんぱく質2億トンほどの計14億トンぐらいです。大豆たんぱく質はたんぱく質全体の何%ぐらいになるでしょうか。
 25% 20% 15% 10%
3. 日本で一年間に使用消費される大豆はおよそ300万トンです。製油用（含む、その他）約205万トン食品用に約95万トン使われます。この300万トンのうち、国産大豆はどの位の量でしょうか。
 50万トン 40万トン 20万トン 10万トン
4. 世界で最も多く大豆を生産している国は、アメリカで年間8,000万トン生産しています。日本はアメリカから年間どの位の量を輸入しているでしょうか。
 300万トン 200万トン 100万トン 50万トン
5. 日本で食品用に使われる(加工)大豆は、年間約95万トンです。大豆が最も多く使われるのは豆腐ですが、年間どの位の大豆が豆腐に使われているでしょうか。
 10万トン 15万トン 30万トン 50万トン
6. 日本で食品加工用に使われる大豆の量は、年間約95万トンです。豆乳（類）製造のために使われる大豆は、年間どの位でしょうか。
 1~3万トン 4~5万トン 6~7万トン 8~9万トン
7. 日本の食料自給率はカロリーベースで、39%（全体平均）です。参考までに牛乳は40%ですが、さて大豆は何%でしょうか。
 5~9% 10~15% 16~20% 21~25%

8. 現在、日本国内で生産販売されている豆乳（約30万キロリットル）に使われている大豆量は年間何トン位でしょうか。
- 約1万トン 2～3万トン 4～5万トン 6～7万トン
9. 国産大豆には、フクユタカやきぬさやかなど多くの品種があります。つぎに代表的な国産大豆の品種をあげてみましたが、ひとつだけ間違い（大豆でない）があります。それはどれでしょうか。
- とよまさり タチナガハ エンレイ ダイナゴン
10. 煮豆（大豆）を作るのに向いている大豆をあげてみました。煮豆にするには、あまり向いていない大豆（品種）は、どれでしょうか。
- トヨホマレ コスズ 丹波黒 タチナガハ
11. つぎの大豆（品種）の中で、豆腐を作るのには最も向いていると思うものは、どれでしょうか。
- ミヤギシロメ あやこがね 納豆小粒 タマホマレ
12. 豆乳を作る（商品化）のに向いている大豆（品種）をあげてみました。つぎのなかで、あまり豆乳を作るのには向いていない大豆は、どの品種でしょうか。
- きぬさやか フクユタカ すずおとめ 音更大袖
13. 日本が食品（製造）用に使っている大豆は、年間90～100万トンです。このうち豆乳（類）用は4～5%ですが、豆腐用にはどのくらい（%）の大豆が、使われているでしょうか。
- 10～25% 26～35% 36～45% 46～55%
14. 日本で最も多く生産されている（H27年）大豆（銘柄）は、「とよまさり」です。さて、この「とよまさり」は、主にどこ（都道府県）で生産されているでしょうか。
- 北海道 新潟県 宮城県 滋賀県

正解

1. 3億トン	2. 15%	3. 20万トン	4. 200万トン
5. 50万トン	6. 4~5万トン	7. 5~9%	8. 4~5万トン
9. ダイナゴン	10. コスズ	11. あやこがね	12. すずおとめ
13. 46~55%	14. 北海道		